

## 使用上の注意

### ◆製品全般

- 品質表示に **家庭用** と記載された商品は一般家庭用に設計された商品です。業務用ではご使用になられないようお願いいたします。
- 製品の上に立ったり飛び跳ねたり、不安定な姿勢で掛けたりしないで下さい。また、踏台以外のものを踏台代わりに使用しないで下さい。バランスをくずし、けがの原因となります。
- キャスターの付いていない商品は引きずらないでください。
- 製品を移動する際には、製品を落としたり、倒したり、周囲のものを壊す事がないようにご注意ください。また、机や棚、引き出しなどのある製品の場合は乗せてあるものを降ろしてから移動して下さい。
- 製品の上に、加熱した鍋、やかん等を直接置かないで下さい。変形や変色、破損の原因になります。
- キズ保護用シート類として、塩化ビニールシートは使用しないで下さい。製品の塗装が変色したり、シートの跡が残る場合があります。
- 製品の分解、改造、不当な修理をしないで下さい。火災、けがなどの事故、故障の原因となります。また、天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理、改造による故障、損壊、破損と判明した場合、保証対象外となります。
- イスの前縁部、外縁部に腰掛けしないで下さい。転倒して、けがなどの事故、または、故障の原因となります。
- イス類(シャワーチェアを除く)は、濡れた体で使用しないで下さい。カビや変色、急速な劣化の原因となります。
- 製品にマニキュアや除光液等が付着すると、塗料が剥がれる事がありますのでご注意ください。
- 小さなお子さまのいる家庭では、家具の設置場所や取扱いに十分注意して下さい。また、組立家具の場合は組立作業中のネジ等の誤飲に十分注意して下さい。

### ◆収納付き製品

- 引き出しや扉などのあるものは、引き出しや取手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしないで下さい。家具が倒れてけがをする原因となります。
- 扉や引き出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないで下さい。製品の重心が前へ移り転倒してけがや破損の原因となります。
- 引き出しの付いているものは、引き出しをいっぱい引き出さないで下さい。抜け落ちて、けがや破損の原因となります。
- 取り外しのできる棚のあるものは、棚受け具を確実に取り付けて下さい。中途半端な取り付けでは棚板が外れて、ものが落ちたり、けがや破損の原因となります。
- 製品を移動する場合は、棚や引き出し、引き戸などの中に収納しているものを全て出してから移動して下さい。また、手や指などを挟まないように注意して下さい。

### ◆折畳み製品

- 完全に広げてから使用して下さい。広げ方が不完全ですと、転倒や指挟みなどの事故を引き起こす原因となります。また、製品を開閉する際にも手や指などを挟まないように注意して下さい。

### ◆キャスター付き製品

- キャスター付きの場合は、その上に立ったり座ったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。転倒してけがなどの事故、または、故障の原因となります。
- 移動の際、段差等でキャスターが引っ掛からないように注意して下さい。転倒して、けがなどの事故、または、故障の原因となります。
- フローリングなど床の材質によって傷の付く恐れがありますので十分にご注意願います。

### ◆踏台製品

- 踏み板上での乗り出し作業はおやめ下さい。転倒、転落などの事故、または、故障の原因となります。
- 高さが足りない場合に補足して使用しないで下さい。転倒、転落などの事故の原因となります。
- ビニール床やタイル、鉄板または濡れている床面など滑りやすい場所、不安定な場所でのご使用はおやめ下さい。転倒、転落などの事故を引き起こす原因となります。

### ◆調節機能の付いた製品

- ネジ、ボルトを緩めて調節する製品は、緩め過ぎると外れ落ち破損や故障の原因となります。また調節後はネジ、ボルトをしっかり締めたことを確認の上ご使用下さい。
- ネジ、ボルトを一度外してから調節する製品は、外す際に製品をしっかりと支えながら調節して下さい。また、調節後はネジ、ボルトをしっかり締めたことを確認の上、ご使用下さい。
- プッシュ式の調節機能をもった製品は、設定した位置でしっかりと固定されているか確認の上、ご使用下さい。

### ◆歩行補助具製品(シルバーカーなど)

- お子様を歩行補助具で遊ばせないで下さい。けがなどの事故の原因となります。
- 道路の側溝の穴、階段など通行時の障害となるものには十分に注意して下さい。
- 降雪時や雨天時の道路、または、滑りやすい場所では十分に注意して下さい。
- ハンドル以外の部分を持って歩行しないで下さい。転倒などの事故、または、故障の原因となります。
- 歩行補助具にもたれかかるなど異常に荷重がかかるようなご使用はおやめ下さい。破損したり、転倒などの事故、または、故障の原因となります。
- 高さ調節を行なった後は、しっかりと固定されているか確認して下さい。
- ご使用の際及び収納の際は、手や指を挟んだり、周囲のものなどに歩行補助具がぶつからないよう十分に注意して下さい。
- 製品に異常を感じた時は、すぐに使用を中止し、必ず点検をし、安全を確かめてからご使用下さい。

## お問い合わせ

